

## NOTICE

### Introduce

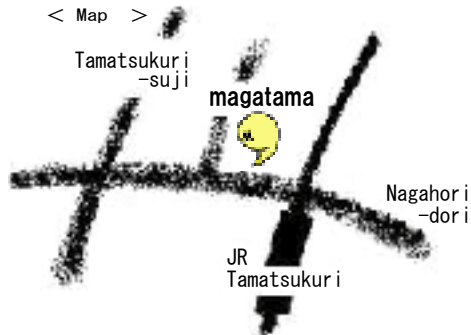
Concept **Let's open mind !**

Image 本格的な造りのファザードが目印  
店内は居心地を考えた漆喰の白と温かな木目により気持ちを演出。平成12年、STAFF手作りにて店舗増設。現在、ゆったりと余裕をもった席配で、60席。30名様前後の予約でも、日常営業に問題ありません。

Contact Add 大阪市中央区玉造1-4-14  
zip 540-0004  
mail cafe@magatama.net  
Tel 06-6765-8911 /Fax  
Web www.magatama.net

Staff HIRO 21 料理 TARO 8 営業  
MAYA 19 料理  
RIE 29 接客 CHEB 34 広報  
KNGO 29 接客 HICO 37 経営

Access <the way> JR玉造駅、地下鉄玉造駅下車  
< Map >



Opening hours

We are opened EVERYDAY  
from 11am to 11pm

magatama

cafe x dining



### Activity

“私たちにできること”を考えて、今後、多方面での活動を考えております。

年度	活動事項
平成17年度	スマトラ沖地震復興ライブ(予定) 人と犬との共生SYMBIOSIS 明るいまるいシニア犬講座 スマトラ沖地震・赤十字社 (100000円) スマトラ沖地震・スリランカ (100000円)
16年度	台風水害支援活動・洲本・竹野・ARK 新潟地震義援金 (赤十字100000円) 明るいまるい老犬介護開催 勾玉寄席 NPO法人ARK (50000円+13252円+23936円)
15年度	国際交流“忘年会”開催 点字メニュー普及委員会BRAILLEWORKS設立 勾玉寄席 NPO法人ARK 講演会 TALLOWEEN仮装犬会開催 NPO法人ARK (21750円+14400円+17892円) NPO法人日本介助犬アカデミー (5684円) NPO法人日本レスキュー協会 (18615円)
14年度	介助犬をそだてる会 (14553円)
13年度	介助犬をそだてる会 (120622円)

### Food & Drink

#### Style

愉しんで頂ける料理として、より自然に近い素朴な美味しさを追求し、なじみ深い料理に、工夫とこだわりを加え、メニューは地域性を活かした構成になっております。

#### Serve

all-day time am11 - pm11

Combo 一日中食事して頂けるワンプレートです。人気のある定番12種類を常に取り揃えています。値段は 620~680円。夕方までは、+100円で珈琲か紅茶をSET LUNCH TIMEでは、WEEKLYの特別メニューを御用意。

Café こだわりのある深めのロースト珈琲です。エスプレッソのバリエーションメニューのほかオリジナルの Non Alcohol Drink - MOCKTAIL !

Cake magatama自慢の手造りのケーキ。なんともヤミツキになる味わいです。特にチーズケーキの時は、Check it out !

night time pm5 - pm11

Dining 自家製を基本に、自慢のPIZZAや生パスタをはじめ、なじみあるメニュー構成となっています。予算1500円前後。  
・ 愉しんで食事していただけます。

Alcohol 季節感のあるオリジナルカクテル。スペシャルチーフなドリンク類、多数 400~。コラ、ジーマ、スバードライ、ジン、ウッカ、ラム、etc

Party Food 1500~、Free-Drink 1500(2h)  
御予約・御利用は、気軽にご相談ください。

### Event

Open mind ! 自らを表現できる場所として、たくさんの方に利用して頂いております。提唱する言葉として、私共では、“FLUXUS (フルクス)”と称しています。

Live Monthly

民族音楽から現代音楽などの音楽を中心としたライブを行っております。その他、弊社企画によるイベントを年数回催事。

Gallery Monthly

絵画、写真、造形など、ジャンルを問わず、無料で店内の壁などを開放しております。

Dog Sat, Sun and national-holiday am11-pm11

愛犬を連れて入店していただけます。基本的なモラルを持った飼主である事以外に、特に制限はありません。

Fluxusとは、

表現ジャンルを超えた新しい芸術的遭遇を試み、イベントや日常の空間を芸術表現の場に変えるような行為を通じて、日常や社会や政治や美術制度への再考を促そうとする思想。